

# 2024消費者志向自主宣言フォローアップ

2025年10月  
生活協同組合 とくしま生協  
理事長 大久保 秀幸

## (1) 理念

わたしたちは

- ・ 家族の笑顔とありがとうの輪を広げます。
- ・ 関わりあうことで成長しあい、幸せの実感を広げます。
- ・ 徳島のすみずみまで、健康でいきいきとした暮らしを広げます。

## (2) 取り組み方針

- ・ 消費者一人ひとりの家族の幸せと、かけがえのないくらしの実現をめざします。
- ・ ご意見、ご要望、苦情などを素直に聴き、そこから、商品の品揃え、しくみなどに反映していきます。
- ・ 買うことを通じてありがとうを広げること、地域のみなさまが幸せになることをめざします。
- ・ 地域の食生活、食文化、地域文化を豊かに育むことに努めていきます。

## (3) 商品事業で大切にすること



とくしま生協創立40周年を記念してアスティとくしまでとくしま生協フェスティバルが開催され、約10,000人が参加しました。



とくしま生協40周年記念ボウリング大会が開催され、27組67名（大人46名子ども21名）が参加し、笑顔溢れる取り組みとなりました。



コープファミリー運動会を7年ぶりに開催し、279人74家族（大人111人、子ども168人）が参加され、大人も子どもも楽しめました。



子育て世代の組合員さんから要望の高い、げんきっず運動会ごっこを開催し、25家族子ども31名が参加しました。



くらし助け合いの会では、徳島健康生活協同組合にご協力いただき、「車椅子の学習会」を実施しました。



お店では、消費者庁・徳島県・徳島市とすすめている「てまえどり」の案内を店内に掲示し、組合員さんにお知らせしました。

#### (4) 職員の行動基準

- ・気持ちや想いを受け止め、その願いに応えることを大切にします。
- ・誠実、正直な態度で丁寧な対応を実施します。
- ・清潔な身だしなみ、明るい笑顔、気持ちのいい挨拶、コミュニケーションを大切にします。
- ・個人情報適切に管理し、適正に使用します。

#### (5) 声を活かすしくみ

- ・よく聴き理解し受け止めることなどを基本とし、誠実な対応を行います。
- ・寄せられた声を共有し、より良い商品、サービスの提供に活かしていきます。
- ・多様な媒体や機会を積極的に活用しながら、情報提供を行います。

●あなたの声を聞かせてねアンケート	1,115件
●よかったよ&よくするカード	1,011件
●声に応じて 企画要望数	317件
●店舗でのわたしの声カード	93件
●組合員の声メモ	688件
●お申し出	721件

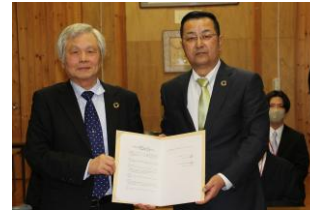


吉野川市の鴨島児童館から要請を受け、「つながる防災プロジェクト」の一環で開催された吉野川市民プラザの「防災フェスタ」へ出店しました。防災クイズを実施し、日ごろからの防災を意識してもらえよう取り組みました。



(公財) 徳島県勤労者福祉ネットワークから要請を受け、徳島ファミサポ25周年記念交流会で実施された「防災運動会」に出店し、防災クイズを実施しました。

#### (6) 社会とのつながりを大切にした取り組み



賀川豊彦記念・鳴門友愛会と包括連携協定を締結しました。賀川豊彦は、「協同組合の父」と呼ばれ、日本の生協の設立に尽力されました。



徳島市との包括連携協定事業者として、徳島市宮井小の3年生を対象にSDGs出前授業をおこないました。



鳴門市より、昨年の試行実施にて市民から好評を得た「おむつ・粉ミルク等無償宅配事業」の事業実施に向け協力依頼がありました。0歳～2歳の赤ちゃん宅へ月1回おむつや粉ミルクをお届けしました。



コープ北島では、北島町から要請を受け、誰でも店内で休息をとっていただける「熱中症予防協力店」に参加しました。



「伊平野島の環境保護を目的とした連携に関する覚書」締結式が行われました。沖縄味付太ももぐを利用することで、「伊平野村美ら島応援基金」に商品代金の一部が寄与され、海や砂浜などの自然環境を守る活動に役立てられます。